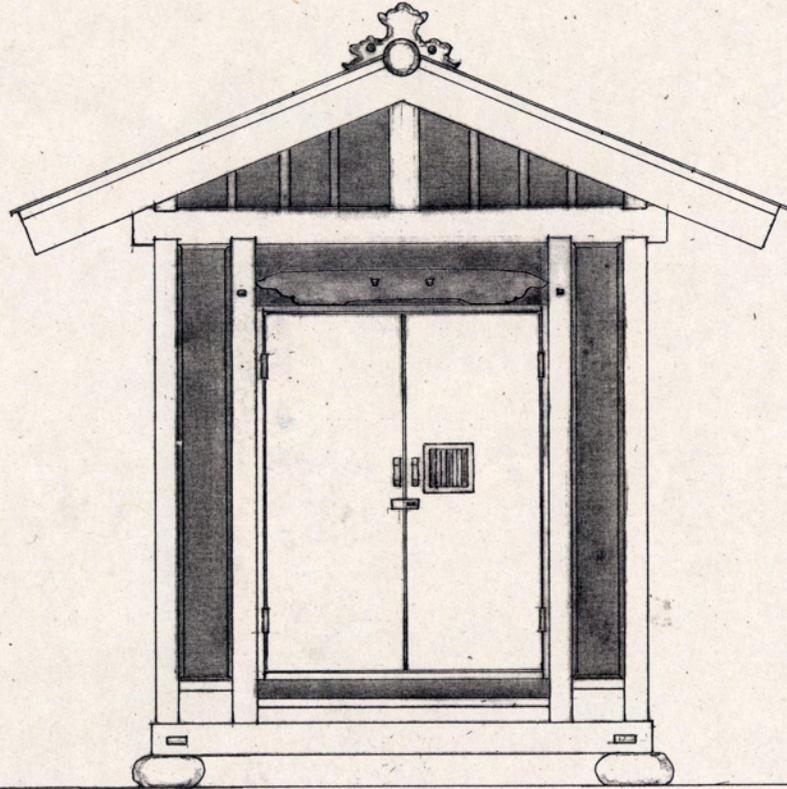


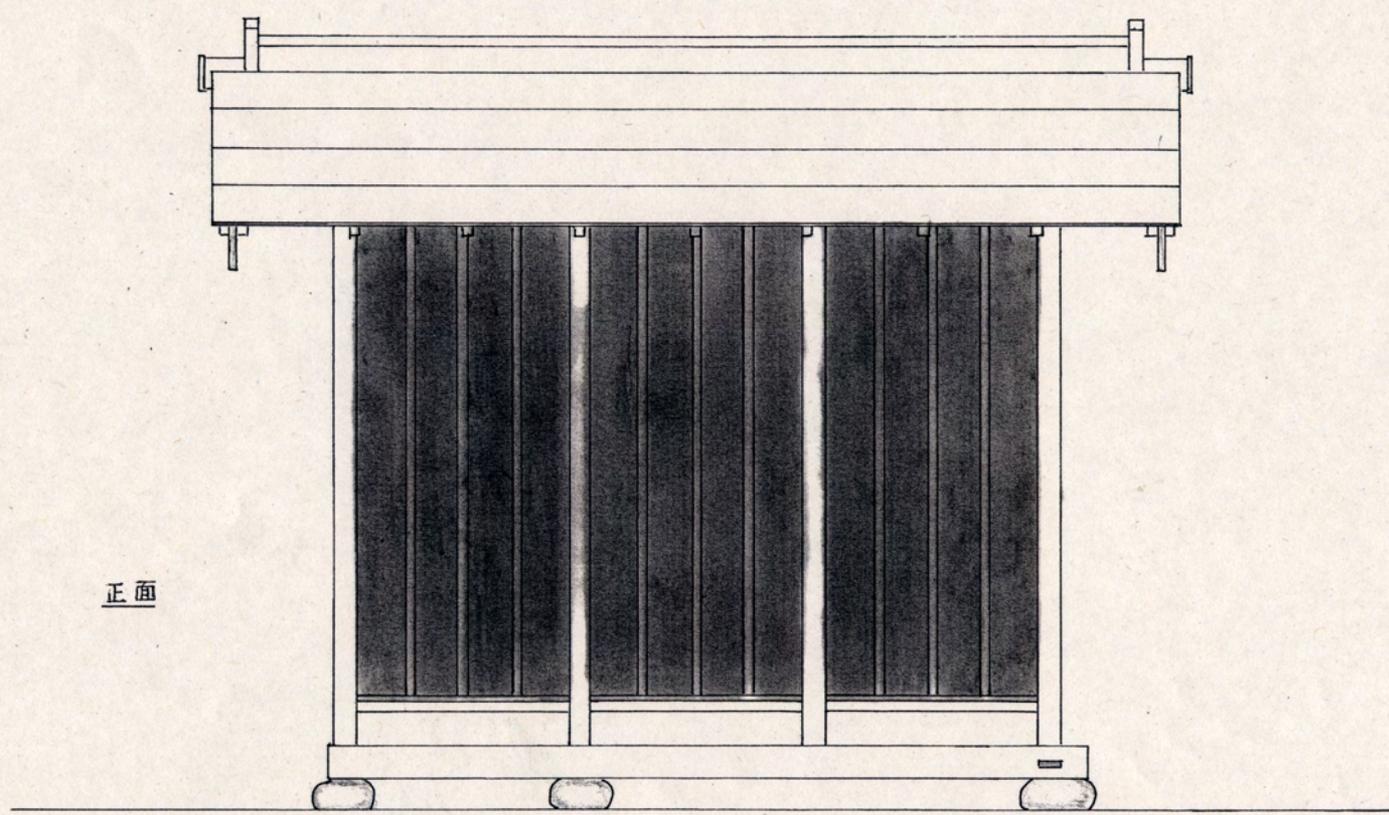
御霊大権現神社 本殿

平成 22 年 1 月 17 日調査

1. 所在 宮代町大字須賀小字宿 2041-2
2. 構造・大きさ 覆屋
屋根 切妻造、トタン葺
正面 1間
側面 1間半
* 本殿と覆屋は一体化している。
3. 沿革 元々は、石橋家の宅地内にあったが、明治 32 年の東武鉄道敷設に伴い南側へ移転する。
管理は石橋家で行っていたが、明治時代に下耕地に移管する。
4. 建築年代 本殿の建築年代は明らかでないが、本殿の額の右側面に「明治 13 年春 2 月」、背面に「文化 12 年乙亥」とあり、銅板には「明治 32 年春 5 月修繕ス東武鉄道新設ノ移転 昭和 25 年 2 月 18 日改新築ス」とある。
5. 調査者 青木秀雄、北川瑩

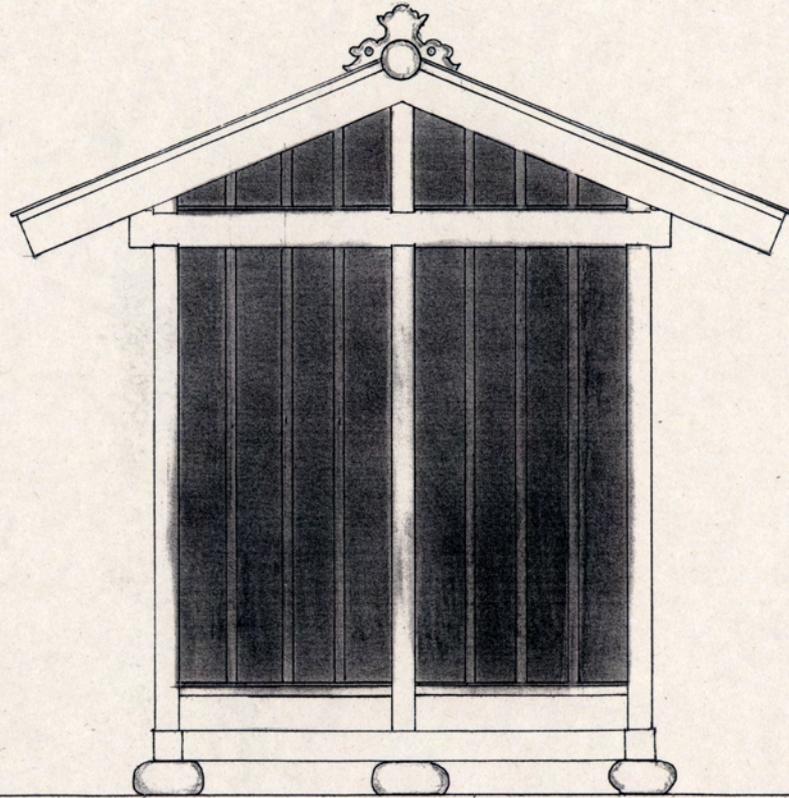


現場名	御霊大権現社	南面立面図
縮尺	1/30	NO2

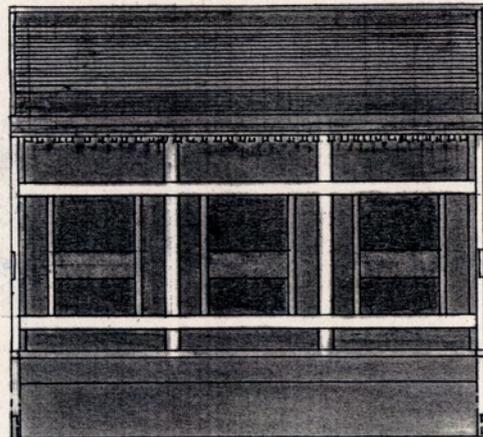


正面

現場名	御霊大権現社東面立面図
縮尺	1/30
	NO.3.



現場名	御霊大権現社 北面立面図
縮尺	1/30
	N04



本殿 床

現場名	御霊大権現社本殿	
縮尺	1/30.	NO5.